

# News Release

報道関係者各位  
2021年1月12日

## マニユライフ生命カップ 第15回 エコノミクス甲子園 全国大会 2月14日(日) 大会史上初のオンラインで開催！

- 388校、880チーム、1,760名の中から高校生 No.1 チームが決まる
- 歩くだけで気軽に社会貢献もできる歩数計アプリ「マニユライフ ウォーク」のキャンペーンも実施！

マニユライフ生命保険株式会社(取締役代表執行役社長兼 CEO: ブノワ・メスレ、本社: 東京都新宿区、以下「マニユライフ生命」)がメインスポンサーとして協賛する高校生対象の金融経済クイズ大会「マニユライフ生命カップ 第15回全国高校生金融経済クイズ選手権 エコノミクス甲子園 全国大会」(主催: 認定 NPO 法人 金融知力普及協会)が2月14日(日)に開催されます。マニユライフ生命は7年連続で同大会のメインスポンサーを務めます。



エコノミクス甲子園 全国大会には、2020年11月～12月に開催された30の地方大会およびインターネット大会を勝ち抜いた、計32校(64名)が出場します。本大会で、地方大会(インターネット大会を含む)にエントリーした388校、880チーム、1,760名の頂点となる高校生チームが決定します。全国大会は大会史上初のオンライン形式で開催し、当日は、高校生たちの熱き戦いの様子をYouTube(<https://youtu.be/iYrrRL7vwXg>)で生配信する予定です。

さらに、今年は全国大会を盛り上げるべく、全国の予選にエントリーした高校生とその応援サポーターを対象に「マニユライフ ウォークで楽しく歩いて社会貢献しよう!!」キャンペーンを実施中です。コロナ禍で運動不足が懸念される中、マニユライフ生命が開発・無料提供する歩数計アプリ「マニユライフ ウォーク」を活用して、対象期間中の歩数を競っていただけます。心身の健康増進だけでなく、楽しくウォーキングを続けて目標歩数を達成することで、児童療養施設や社会福祉施設に絵本やおもちゃを贈る社会貢献活動につながります。

マニユライフ生命では、持続可能な開発目標(SDGs: Sustainable Development Goals)の達成に向け、生命保険業界として重点的に取り組む「金融リテラシー教育の推進」に注力しています。また、本イベントの趣旨である「これから社会に羽ばたく高校生に、世の中の金融経済の仕組みを読み解き、『自分のライフデザイン』や『自分とお金の関わり方』を、クイズを通じて楽しみながら学んでもらうこと」に賛同し、エコノミクス甲子園 全国大会へ協賛しています。

大会についての詳細は公式ウェブサイト(<https://econ-koshien.com/>)をご参照ください。



【インターネット大会に参加する高校生の様子】



【7年ぶりに全国大会出場を決めた岡山白陵高等学校】

## 開催概要

マニユライフ生命カップ 第15回 全国高校生金融経済クイズ選手権 エコノミクス甲子園 全国大会

日程: 2021年2月14日(日) 10:00~16:30

出場校: 全国の地方大会およびインターネット大会を勝ち抜いた32校64名

優勝賞品: 優勝トロフィー、ニューヨーク・ボストン研修旅行(予定)

※当日の様子はYouTubeのライブ映像(<https://youtu.be/iYrrRL7vwXg>)でご覧いただけます。

## 今大会の出場校一覧

大会名	参加対象	優勝校	主催	出場回数
<a href="#">北海道大会</a>	北海道	北海道札幌南高等学校	北海道銀行	2年ぶり6回目
<a href="#">青森大会</a>	青森県	青森県立青森高等学校	みちのく銀行	3年ぶり5回目
<a href="#">秋田大会</a>	秋田県	秋田県立秋田高等学校	秋田銀行	2年連続5回目
<a href="#">茨城大会</a>	茨城県	茨城県立並木中等教育学校	筑波銀行	2年ぶり3回目
<a href="#">栃木大会</a>	栃木県	栃木県立宇都宮高等学校	足利銀行	7年連続8回目
<a href="#">群馬大会</a>	群馬県	群馬県立中央中等教育学校	群馬銀行	3年連続3回目
<a href="#">埼玉大会</a>	埼玉県	栄東高等学校	埼玉りそな銀行	2年連続6回目
<a href="#">千葉大会</a>	千葉県	千葉県立千葉高等学校	千葉銀行 千葉興業銀行	7年ぶり2回目
<a href="#">神奈川大会</a>	神奈川県	浅野高等学校	横浜銀行	初出場
<a href="#">新潟大会</a>	新潟県	新潟県立新潟高等学校	第四銀行* 北越銀行*	3年連続5回目
<a href="#">富山大会</a>	富山県	富山県立富山高等学校	北陸銀行	2年連続4回目
<a href="#">石川大会</a>	石川県	金沢大学人間社会学域学校教育学類附属高等学校	北國銀行	7年連続13回目
<a href="#">福井大会</a>	福井県	福井県立高志高等学校	北陸銀行	2年連続5回目
<a href="#">山梨大会</a>	山梨県	駿台甲府高等学校	山梨中央銀行	初出場
<a href="#">長野大会</a>	長野県	松本秀峰中等教育学校	八十二銀行	初出場
<a href="#">岐阜大会</a>	岐阜県	岐阜県立岐阜高等学校	十六銀行	7年連続10回目
<a href="#">静岡大会</a>	静岡県	浜松学芸高等学校	静岡銀行	2年連続2回目
<a href="#">愛知大会</a>	愛知県	東海高等学校	愛知銀行	2年連続5回目
<a href="#">三重大会</a>	三重県	暁高等学校	百五銀行	2年連続2回目
<a href="#">岡山大会</a>	岡山県	岡山白陵高等学校	中国銀行	7年ぶり4回目
<a href="#">広島大会</a>	広島県	広島県立広島高等学校	もみじ銀行	初出場
<a href="#">山口大会</a>	山口県	山口県立山口高等学校	山口銀行	2年ぶり2回目
<a href="#">徳島大会</a>	徳島県	徳島県立城東高等学校	阿波銀行	3年連続5回目
<a href="#">香川大会</a>	香川県	香川県立丸亀高等学校	百十四銀行	初出場
<a href="#">愛媛大会</a>	愛媛県	愛媛県立松山東高等学校	伊予銀行	10年ぶり2回目
<a href="#">福岡大会</a>	福岡県	福岡県立宗像高等学校	北九州銀行	初出場
<a href="#">佐賀大会</a>	佐賀県	佐賀県立佐賀西高等学校	佐賀銀行	初出場
<a href="#">宮崎大会</a>	宮崎県	宮崎県立宮崎西高等学校	宮崎銀行 宮崎太陽銀行	6年ぶり3回目
<a href="#">鹿児島大会</a>	鹿児島県	ラ・サール高等学校	鹿児島銀行	4年連続10回目
<a href="#">沖縄大会</a>	沖縄県	昭和薬科大学附属高等学校	沖縄銀行	3年連続11回目
<a href="#">インターネット大会</a>	上記以外の都道府県	開成高等学校	住信 SBI ネット銀行	11年ぶり5回目
		京都府立洛北高等学校		3年連続5回目

\* 開催当時。2021年1月1日、合併により名称が「第四北越銀行」となりました。

以下の地方大会はインターネット大会で予選を行いました。

岩手大会／宮城大会／山形大会／福島大会／東京大会／滋賀大会／京都大会／大阪大会／兵庫大会／奈良大会／和歌山大会／鳥取大会／島根大会／高知大会／長崎大会／熊本大会／大分大会

## 過去の全国大会内容および優勝校

回数	地方大会数	参加チーム数	参加学校数	優勝校	出場 地方大会名
第1回	3	33チーム	25校	ラ・サール高等学校	福岡
第2回	10	237チーム	90校	開成高等学校	関東
第3回	15	425チーム	154校	東大寺学園高等学校	大阪
第4回	20	535チーム	201校	ラ・サール高等学校	鹿児島
第5回	23	600チーム	237校	灘高等学校	関西
第6回	25	647チーム	244校	東大寺学園高等学校	奈良
第7回	34	860チーム	335校	東海高等学校	愛知
第8回	40	1,023チーム	378校	千葉県立千葉高等学校	千葉
第9回	40	1,134チーム	401校	宮城県立宮崎西高等学校	宮崎
第10回	43	1,121チーム	410校	新潟県立新潟高等学校	新潟
第11回	47	1,170チーム	447校	金沢大学人間社会学域学校 教育学類附属高等学校	石川
第12回	46	1,296チーム	516校	長崎県立長崎西高等学校	長崎
第13回	46	1,250チーム	473校	福井県立藤島高等学校	福井
第14回	46	1,207チーム	479校	大阪府立北野高等学校	大阪

\* 第7回以降はインターネット大会を含む

### 「マニユライフ ウォークで楽しく歩いて社会貢献しよう!!」キャンペーン概要

歩数計無料アプリ「マニユライフ ウォーク」を使用し、対象期間1か月で3名1チームの合計歩数を競う。上位3チームに景品をプレゼント。2021年2月14日全国大会の公式チャンネル動画配信で入賞チームを発表。

参加対象： 第15回エコノミクス甲子園にエントリーした高校生(ペアで参加)  
+ 応援サポーター1名(参加高校生の保護者や学校の先生、または地方大会を主催された銀行の行員など、エコノミクス甲子園の参加を応援してくれた方なら誰でも可)

景品： 上位3チームへ以下の景品を進呈

- マニユライフ生命がスポンサーを務めるプロランナー・大迫傑選手の直筆サイン色紙
- マニユライフ生命の社会貢献活動の親善大使(キャラクター)マニユビーグッズ
- 渋谷まる福\*の焼き菓子セット

\* 渋谷まる福は、障がい者就労を支援するNPO法人「ホープワールドワイド・ジャパン」が運営し、障がいのある方が働くべかりーです。マニユライフ生命では、社会貢献活動の一環として、渋谷まる福で製造されるパンやお菓子の社内販売を定期的に行うことを通じ、就労者の方を支援しています。

### 全国高校生金融経済クイズ選手権『エコノミクス甲子園』について

エコノミクス甲子園は、第1回大会(2006年に地方大会、2007年に全国大会を開催)以来、第15回大会までで全国延べ4,778校から24,869名の高校生がチャレンジしてきました。参加者は同じ学校に通う生徒二人一組でエントリーし、エコノミクス甲子園を企画・主催する認定NPO法人金融知力普及協会から提供される事前学習教材で金融知力を身につけ、地方大会(インターネット大会を含む)に臨みます。地方大会(インターネット大会を含む)の勝者は毎年2月に開催される全国大会に進み、全国優勝を目指します。また、認定NPO法人金融知力普及協会は返済不要の「金子・森育英奨学金」を給付しており、全国大会参加者のうち、所定の条件を満たす希望者の中から1~3名を選考し、全国大会で発表します。全国大会および奨学金についての詳細は公式ウェブサイト(<https://econ-koshien.com/>)をご参照ください。

### 認定NPO法人金融知力普及協会について

金融知力普及協会とは、全ての人々に金融知力の重要性ならびにその必要性を知っていただき、その金融知力を身につけていただくためのお手伝いをする特定非営利団体です。消費者、財界、教育界、金融界などから広く知恵を集め、会の趣旨に賛同する会員により支えられ、すべての人に金融知力を養ってもらうために活動します。詳細は公式ウェブサイト(<https://www.apfl.or.jp/>)をご参照ください。

### マニユライフ生命について

マニユライフ生命は、カナダを本拠とする大手金融サービスグループ、マニユライフ・ファイナンシャル・コーポレーション(マニユライフ)のグループ企業で、2019年、設立20周年を迎えました。プランライト・アドバイザー(自社営業職員)、金融機関、代理店の3つの販売チャネルを通じて、法人ならびに個人のお客さまへ、先進的な商品と質の高いサービスを提供しています。詳細はウェブサイト(<https://www.manulife.co.jp/>)をご覧ください。